

令和8年度

法人投資家向け／5年債



さがみはらグリーンbond



相模原市は、SDGsの目指す持続可能な社会の実現に向け、令和2年9月に指定都市として初めて「さがみはら気候非常事態宣言」を表明するとともに、令和5年11月に「第2次相模原市地球温暖化対策計画(改定版)～さがみはら脱炭素ロードマップ2050～」を改定し、脱炭素社会の実現に向け様々な取組を進めています。
それらの取組を推進するための資金調達の一環として、令和4年度からグリーンbondを発行しています。

発行概要

正式名称	第5回相模原市グリーンbond5年公募公債(さがみはらグリーンbond)
年限	5年(満期一括償還)
発行額	未定
条件決定日	最速2026年(令和8年)12月(予定)
引受会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(事務)／大和証券株式会社
適合性評価	国際資本市場協会(ICMA)が公表するグリーンbond原則2025及び環境省グリーンbondガイドライン2024年版への適合性について、R&Iより評価を取得しています
購入対象	法人投資家向け
投資表明	投資表明をいただける投資家様については、本市ホームページ上で投資家名をご紹介します

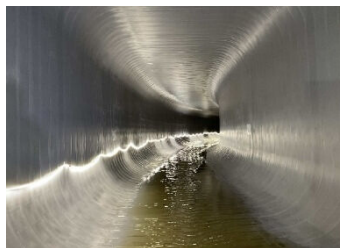
資金使途の具体的事例(一部)



【照明のLED化】



【太陽光発電設備の導入】



【下水道施設の更新】



【急傾斜地崩壊対策】

「さがみはらグリーンbondフレームワーク」について

- グリーンbondの発行にあたり、充当事業選定のプロセス、資金管理方法、レポーティング方法等について、フレームワークを作成しています
- フレームワークの詳細については、本市ホームページ上で公開しています



お申込み・お問合せ先

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

TEL 045-311-1666 (横浜支店法人課)

大和証券株式会社

TEL 042-719-3590 (町田支店相模原営業所)

その他市場公募債に関するお問合せ先

相模原市財政局財政部財政課 市債担当

TEL 042-769-8216

FAX 042-751-0208

Mail zaisei@city.sagamihara.kanagawa.jp

第2次相模原市地球温暖化対策計画(改定版)～さがみはら脱炭素ロードマップ2050～

計画の位置づけ・計画期間

- 地球温暖化対策に関する施策の推進を図るためのアクションプランとして、本市の自然的社会的条件を反映した施策を体系化するとともに、「さがみはら脱炭素ロードマップ」を統合し、地球温暖化対策の総合的な推進を図るもの
- 計画期間は、令和2(2020)年度から令和12(2030)年度

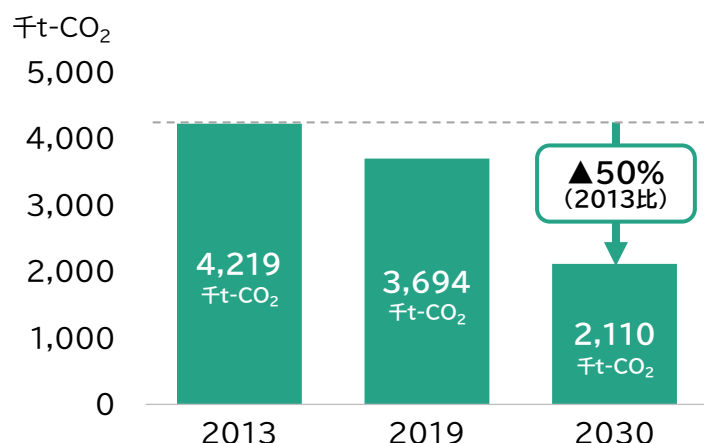
長期的に目指す姿

<相模原市における2050年の姿>

- ライフスタイルの脱炭素化が進み、脱炭素社会(二酸化炭素排出量実質ゼロ)が実現しており、平均気温の上昇は1.5℃程度の水準にとどまっています。

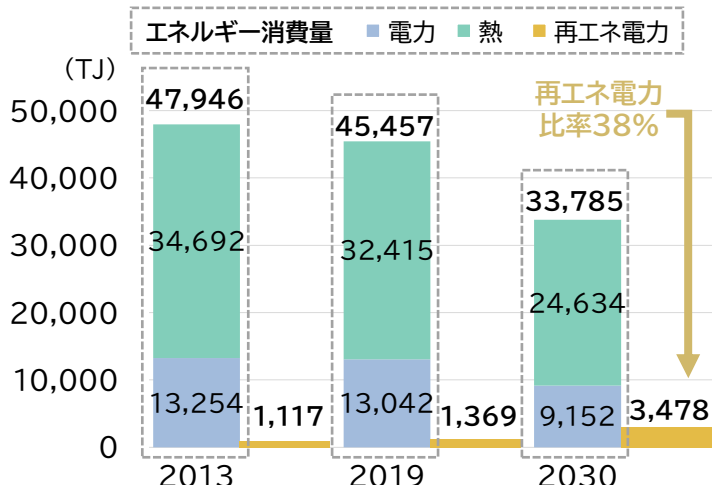
温室効果ガスの削減目標

令和12(2030)年度の市域における温室効果ガス(二酸化炭素)排出量を平成25(2013)年度比で50%削減します。



再生可能エネルギーの導入目標

令和12(2030)年度の市域における再生可能エネルギー導入量を3,478TJとします。



脱炭素社会の実現に向けた主な取組

- 本計画では、「緩和策」と「適応策」に対する基本理念と8つの取組の柱を設定しています。

【基本理念】炭素半減社会の実現

1 再生可能エネルギーの利用促進

- 地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入促進
- 再生可能エネルギーの利用促進の仕組み・体制づくり

2 省エネルギー活動の促進

- 脱炭素ライフスタイルの推進
- 建築物や設備・機器の省エネルギー化の促進
- 省エネルギー活動促進の仕組み・体制づくり

3 脱炭素型まちづくりの推進

- 脱炭素型の都市の形成
- 自動車交通の脱炭素化の促進
- 将来を見据えたまちづくり
- 水素エネルギーの利用促進

4 循環型社会の形成

- ごみの減量化、資源化
- ごみの適正な処理

【基本理念】炭素半減社会の実現

5 いきいきとした森林の再生

- 健全な森林の保全と育成
- 森林や木材の利活用促進

6 市の率先行動

- 施設設備の対策
- 公用車の対策
- 廃棄物対策
- 資源・エネルギーの有効利用(運用改善)

【基本理念】気候変動への適応

7 気候変動適応策の推進

- 気候変動に強いまちづくり
- 適応策の推進に必要な基盤的対策

【基本理念】分野横断的な施策の推進

8 環境意識の向上

- 多様な主体と連携した情報発信や普及啓発の推進
- 人材育成と環境教育の推進な基盤的対策

「相模原市」ってどんなところ？

潤水都市 さがみはら～都市と自然が調和したまち～

神奈川県北部・首都圏南西部に位置する政令指定都市です。

6つの鉄道路線や、圏央道・中央自動車道が通り、

都心からも約1時間でアクセス。

リニア中央新幹線の開業により、

交通ネットワークの更なる強化が見込まれます。



都市と自然のベストミックス

魅力的な都市機能

リニア中央新幹線新駅の設置、多様な大学やJAXA等が集積

中山間地域の豊かな自然

丹沢の山々と相模川をはじめとする河川や5つの湖が、

水源地の豊かな自然環境を形成

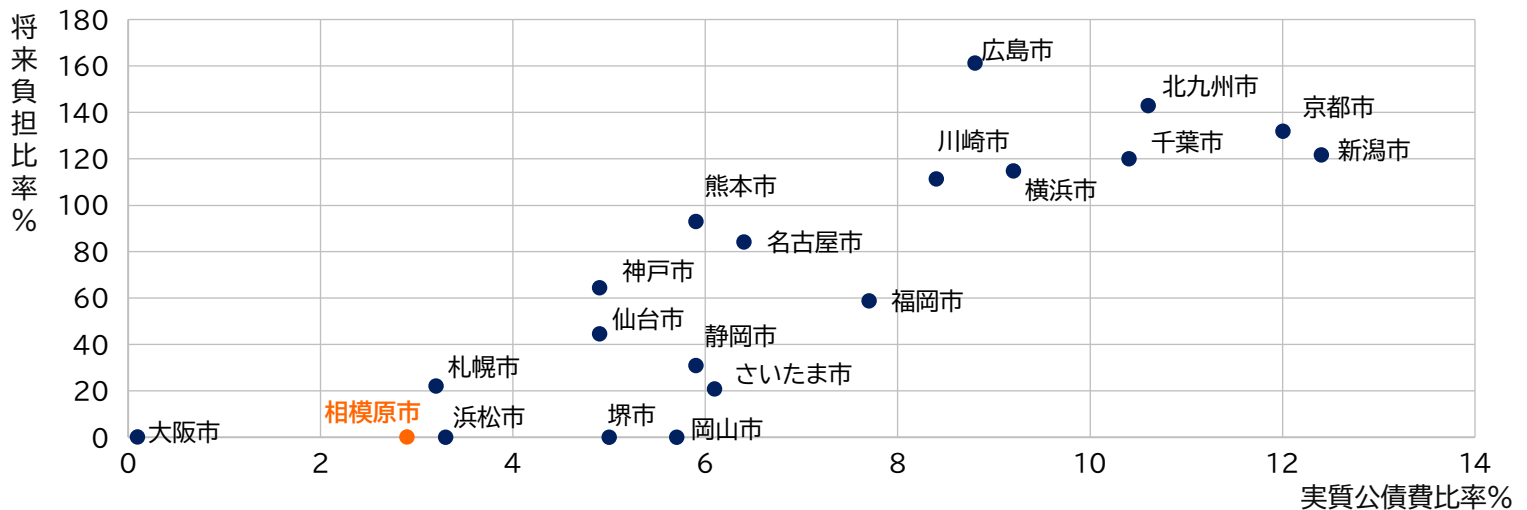
SDGs未来都市

令和2年7月、SDGsの推進に向けた取組と、発展を続ける都市部と雄大な自然の調和や共生社会の推進などの高いポテンシャルが評価され、SDGs未来都市に選定

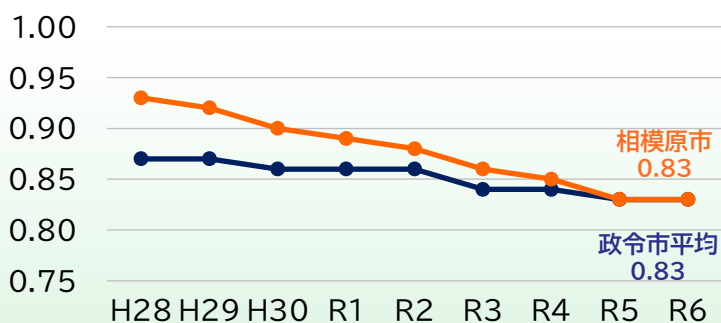
相模原市の財政状況

- 実質公債費比率や将来負担比率などの財政健全化指標において、本市財政は健全な状況
- 今後も、将来を見据えた投資を推進しながら、堅実な財政運営を継続していく方針

実質公債費比率と将来負担比率の政令市比較(令和6年度決算数値)

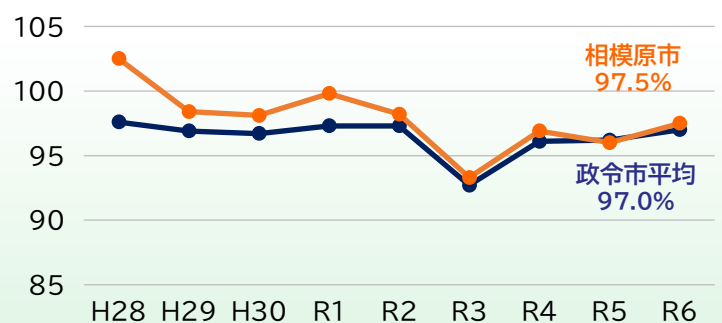


財政力指数の推移(令和6年度決算数値:3力年平均)



財政力指数:数値が高い=留保財源が大きく財源に余裕があることを示す数値

経常収支比率(%)の推移(令和6年度決算数値)



経常収支比率:数値が低い=財政構造に弾力性があることを示す数値